



大前提

- 書く材料がある
 - もしないなら学んでから書くこと
 - 本やネット、とにかくリサーチ
- どんな悩みを解決するのか
- 自分の立場を明確にする
- とにかく本論を書き進ませる
 - 無料エリアは意識せずに書く
 - 全くイメージが湧かないなら徹底的にリサーチ
- 書いたら手直しはしないこと
 - 1000文字を目安にする
 - 大テーマを作り小テーマを5分割にするのがおすすめ
 - 小テーマが200文字になるので書きやすい
- 書くことよりも修正が大事

最初にやること

無料エリアを作る

- 8つの要素が入っていればOK
 - どのような悩みを解決するかを提示(安心)
 - 読者の悩みに合致していることを伝えて安心感を与える
- 悩みに共感する(共感)
- ストーリーにする
- 自己紹介と実績を写せる(信用)
 - できる限り数値化する
- 希望を与える(希望)
 - 悩みは解決できる
 - 解決した上でどんなメリットがあるかを提示
 - 戻しレベルでOK
- この記事の概要を写せる(納得)
 - 見せない方がいい見出しは変更する
- 注目を集める(信用性)
 - マイナス、デメリットを言って信頼性アップ
- コピーリ斯克を取り除く(危機管理)
 - コピーしないでねと伝える
 - 最後の背中を押す(購入)

noteに落とし込んで書く

裝飾していく

- 強調したい部分
 - Canva
- 見出し
 - Canva
- 3Dブックカバー
 - Canva
- 特典
 - 背景リムーブ
 - Canva
- アイキャッチ
 - 写真AC
 - o-dan
- 画像の作成
 - 写真AC
 - o-dan
- 画像の挿入
 - できればアジア人の風景写真
 - 写真AC
 - o-dan
- 太字にする
 - o-dan

タイトルを決める

- ポイント
 - 数字を入れる
 - キーワードを入れる
 - キャッチーなキーワードを入れる
 - noteというワードを使う
 - それぞれ考えて最後にまとめたタイトルにする

ハッシュタグを決める

営業活動してマガジンにできないか検索する